

### 【実りの秋に】

暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、お彼岸を境に秋らしい空気を感じるようになりました。芸術の秋、スポーツの秋にふさわしく、学校では「燕祭」と「体育祭」があります。「燕祭」については、先日終了しましたが、今年度は小中で2日に渡って実施しました。小学生のお店をまわって楽しんでいる中学生と、中学生に楽しんでもらってうれしそうな小学生の笑顔が印象的でした。2日目の中学生の部では、小学生や多くの保護者の方が参観される中、各学年が練りに練った発表を見せてくれました。一つの目標に向かって、それぞれの得意なことを活かすこと、あるいは、苦手なものを励まし合い補い合うことを通して、個人もクラスとしても成長していく姿が見られ、やはり行事学校生活に欠かせないものだ実感しました。「燕祭」が終わるとすぐに「体育祭」の取り組みが本格的に始まりました。昨年の第1回合同開催を踏まえて、修正と工夫を重ねているところです。中学生が小学生のロールモデルとなることによって自己有用感・自己肯定感を高めることや、小学生をサポートすることでのたたりや思いやりの気持ちが育まれていくなど、小中一貫教育の大きな目的につながる場面が、体育祭には随所にあります。準備期間の活動も含めて、さらに中学生が成長する機会になることを期待しています。

南花台中学校は市内で一番小さな学校です。生徒数は97名。最も生徒数の多い学校の約5分の1です。規模の違いのために、生徒が経験できないことのあることは事実です。しかし、つばめの学校でしかできない経験、これもたくさんあると思っています。できないところは工夫と努力、それに保護者や地域のみなさまのお力を借りて補いながら、ここからできることにスポットを当てて、小学校とも連携・協力しながら進めていきたいと思っています。

さて、10月15日(水)は、南花台中学校41周年となる創立記念日です。昨年は40年の区切りとして、シダレザクラを記念植樹し、今年の春の入学式には、ちょうど見ごろとなって新入生の門出を祝ってくれました。今年の41周年は特に記念行事を予定しているものではありませんが、生徒とともに本校の歴史と伝統、そして未来に思いをはせる1日にしたいと思っています。この学校で過ごす生徒の未来のために、保護者、地域のみなさまには、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

校長 上代 婦美子



### 燕祭名場面集



小学生が食い入るように観てくれていました



幕が開く直前。  
円陣で心をつに！

### 3年生 『今日明日から俺たちは』



### 2年生 合奏『ライラック』



### 1年生 『ドラえもんの旅』



### つばめの学校 花植え隊活動

9月8日(月)。花植え隊はプランターに花を植えました。  
下足室前の掲揚台の下にきれいなお花が並んでいます。  
参加してくださった皆様、ありがとうございました。  
10月の活動は7日(火)、8日(水)、10日(金)の体育祭前のグラウンドの環境整備活動への参加です。8時30分～1時間程度の活動です。1日だけでも構いませんので、ご都合がつく保護者の方は是非ご参加ください。地域の方々も参加されます

